

北 汲 沢 地 区 だ よ り

ねむのき

第 7 8 号 発行日 平成 2 6 年 1 0 月 1 日

発行 北汲沢連合町内会、北汲沢地区社会福祉協議会

町内の垣根も超えて「子供の集い」

「やった！」両手を突き上げる子、周りとはタッチをする子、ドッチビーに勝利した喜びの表現は様々である。

7月13日(日)踊場地区センターで連合主催の「子供の集い」が開催された。低学年、高学年に分かれての「ドッチビー」大会は、人数の足りない町内もあり、混成チームも編制。子供たちには、町内の違いなんか全く関係無し。試合が始まると、直ぐに打ち解けて、喜



びあったり、悔しがったり。1位は、低学年が混成チーム、高学年が東明西。高学年混成チームは惜しくも2位。ゲームの合間に地区社協主催の風船投げゲームで距離を競いあった。幼児から参加出来て賞品もあり、大変な賑わいであった。



今年は、例年の炎天下よりは風もあり、汲沢二丁目公園での焼きそばに舌鼓を打った。待ち焦がれていたアイスに、どの顔も満足していた。この集いをサイドから支えてくれた、連合役員、常任委員、体育指導委員、青少年指導員、婦人部、そして地区社協の皆様大変有難うございました。

ドッチビー大会に参加した子供たちの体験記

富士見 汲沢小6年 平野 慎乃介
僕は、このドッチビー大会に低学年の頃から毎年参加しています。学校でもドッチビーをやるのですが、それと比較すると、正式なルールで出来るので白熱した試合になります。

今年は富士見と六郎丸町内会の合同チームだったので、クラスの友達や知っている子がいました。なので、今までで一番心に残るドッチビー大会になりました。僕は今回が最後でしたが、ぜひこれからもドッチビー大会が続けていって欲しいと思います。



六郎丸 汲沢小2年 今村 菜月
はじめは、すこししんぱいしたけど、しあいでは、当てたり当たったりしてたのしかったです。あとやきそばとがりがりくんがおいしかったです。

こんどドッチビーにでるときは、一位になりたいです。

楽しかったドッチビー大会
東明東 汲沢小5年 平山 彩華
わたしは、初めてドッチビー大会に行きました。色んな地域の人たちとドッチビーの試合をして思っていたよりも、ものすごくおもしろくて楽しかったです。

風船飛ばしも楽しかったです。

わたしは、ドッチビーで3位でした。でも3位に入れてよかったです。3位の賞品もうれしかったです。

また行きたいです。

東明東からは4名の原稿を頂きましたが、申し訳ございませんが、代表1名の掲載でご了承ください。

掲載できなかった方は、お名前、学年、学校名をご紹介して、ご協力に感謝をいたします。

汲沢小3年 沼井 明日香

汲沢小3年 入口 琥太郎

汲沢小3年 平山 まほ

今年も大入袋 青少年指導員会「ホタル鑑賞会」56名参加！

今年の親子ホタル鑑賞会は、6月14日(土)に開催しました。場所は舞岡公園内の小川沿いで、生息しているのは皆さんご存知の源氏ボタルです。

この時期は雨の多い季節ですが、天候に恵まれホタルもたくさん鑑賞することができました。

参加されたご父兄の方から「普段見られないホタルを見る機会を企画して頂きありがとうございます」とのコメントを頂き嬉しく思っています。また、いつも青少年指導員の活動に協力して頂いている参加者の方々に感謝しています。

大勢の参加ありがとうございました。

(青少年指導員部会長 佐藤健二)



地域の耳寄りなはなし



息子は「サギ」ではない

報道によれば、今年1月から6月までに特殊詐欺被害が26億円を超えたそうです。「オレオレ」から「振り込め」、「カバン紛失」、「払い戻し」など次々に出てくる手口について、警察や行政、町内会等から、かなり詳しい情報提供があり、マスコミ関係でも度々報じられているにも拘わらず、大きな被害額が出てます。



詐欺は嘘と偽りの言動を巧みに信じこませて、金品を受け取ることだから、高度の技量が求められる。他方騙される側は、一時的であるが窮地にいる息子を助け出したいという達成感と満足感を得る。このような達成感と満足感を騙す相手に与える技量は、芝居の一流役者の演技に通じるものがある。その種の電話がきたら、一人で行動しないで友人、知人に相談しなさいといわれるが、それでは自分の決断で実行する達成感と満足感がなくなってしまう。この種の詐欺の手口は次から次に出てくるのに対応する防ぎ方が個人、個人の受け止め方にかかっているのが、なんとも歯がゆい所である。それにしても、高齢者の方々に数千万円を持っている人は多いようです。老後の生活を考えるとその程度は必要なのでしょうが、先号で述べましたように「子育て」後の「自分育て」をもっと大事にしたいものです。そのために多少お金を使う必要もあるでしょう。年を取って今更達成感も満足感もないでしょう。やがて人生を終わる時に確かな達成感があると信じたいものです。〔東明西町内会員 當間 俊雄〕

生活のヒント



『元氣ないま・・・』

今の時代よく話題になるのが、自分亡き後身の回り品の整理です。家族が同居ならよく話し合いで手元に残すものと片付けるものとの仕分けが出来るのですが、お年寄りだけの世帯となると中々はかどらないのが現状のようです。特に写真やお人形等は自身の思いが詰まっているだけに区別の難しさがひとしおです。

物品の思いにどうおりあいをつければ・・・。

知人の話ですが、保土ヶ谷の権太坂にある供養寺にて写真供養等をして下さることを伝え聞き、写真やお人形等を供養お納めした経緯があり、とてもすっきりした気持ちになれたそうです。

判断力、気力、体力のあるいま、自分の物は出来るだけ自分で整理しませんか。



よこはまウォーキングポイント

買い物・運動・通勤・お出掛け、いろんなシーンでポイントを貯め楽しく健康づくりをする事業です。40歳以上の横浜市民が対象、9月から受付開始し先着5万名迄。

【申し込み方法】

所定申込用紙に必要事項を記入、本人確認書類のコピーを添付し事務局宛郵送
10月1日以降は市内郵便局でも受付開始

申込用紙は、市・区役所、地区センター、ケアプラザ等で入手可能

歩数計(3980円)は無料ですが、自宅への配送料630円が自己負担。

但し、協力店舗に設置されるリーダーに歩数計を「かざす事」が事業参加の条件です。

<知って得する健康講座> 「ウォーキングの効用」を学ぼう!

日 時・・・平成26年10月8日(水)午後2時～4時

場 所・・・新生自治会館 2階会議室

北汲沢地区担当

講 師・・・戸塚区役所福祉保健課 健康づくり係 保健師 高橋 ひろみ



情報コーナー

秋の連合健民祭

ウォーキング、けんちん汁、ブラバン

～家族揃って集まろう！～



開催日 10月26日(日) 雨天:11/1(土)

集合 午前8時40分

場所 壱町ヶ谷公園(新生自治会館隣)

イベント内容

ウォーキング・9時出発 コス鳥が丘中田地域の池や樹林歩き 約6km、1.2万歩、2時間

帰着後 けんちん汁・おにぎりを食べながら、汲中ブラバン演奏を聴こう

福引 大人は抽選券で、夢を当てよう
子供はゲームで、賞品を当てよう

演奏 11:50頃～30分位

皆さんでしたらどうしますか？



朝9時半というのに息苦しくなる程暑い8月のある日 踊場駅に向かって歩いていると、前に行く何人かの人々が右手の路地に目をやり歩いて行きます。「何があるんだろう…」と思い、見ると年配の男性が道に倒れています。私も皆と同様にそのまま駅に向かって歩き始めたものの「このまま放って置いて良いのだろうか…もしあの時にと後悔するのはいやだし…」と思い引き返し「大丈夫ですか？」と声をかけたのですが反応はありません。顔には擦過傷があり、うっすらと血が滲んでいます。胸はゆっくり上下に動いています。「救急車？警察？あ～私も時間が無いのだけど…」と思っていると、夫婦が通りかかり「どうしたのですか？」と声をかけてくれました。訳を話し「交番まで行ってきますので見ていて下さいますか」とお願いし、お巡りさんと戻ってくると夫婦の姿はなく男性がそのままの姿で倒れています。(この間5分もかかっていません)「熱中症でしょうかね…お巡りさん。男性はうっすらと目を開け、うわ言のように何か言っています。「先を急ぐので」と後をお任せし地下鉄に乗ったのですが、心の中は複雑。あの男性が自分だったら、親だったら、家族だったら…。面倒な事に関わりたくない気持ちは分かります。でも皆、すぐ先の交番の前を通るはず。「人が倒れています」の一言がなぜ言えないのだろう。それとも私がおせっかいなのだろうか…心の萎えた一日でした。

連合・部会の下期行事日程

- 10/3(金) 午後2時～3時半
保健活動推進員会 講演会「老前整理」
- 10/8(水) 午後2時～3時半
連合・保活・消費生活合同講演会
「知って得するウォーキングの効用」
- 10月 環境事業部会見学会
- 10/26(日) 「連合健民祭」
- 11/3(休日) 区民まつり
- 12/7(日) 青指「作って遊ぼう」
- 12/14(日) ｽｯﾌﾟ推「親子ﾄｯﾌﾟﾋﾞｰ大会」
- 12/25～29 年末統一パトロール
- 1/25(日) 連合統一防災訓練
- 2/8(日) 踊場地区センターまつり
- 2/21(土) 連合防犯講習会
- その他 各部会の行事日程あり



編集後記

蚊の鳴くような声、蚊の涙、弱々しいイメージの蚊が約70年振りにデング熱の感染を広め、120名以上の感染者を出しています。感染者を増やさぬために薬剤散布は必須とわかっているにもかかわらず、重装備で薬剤を散布する姿をテレビで見ると他の生物に悪影響はないのか？生態系に異常が生じるのではないかと不安になります。薬剤散布された公園で今、コオロギや鈴虫は鳴いているのでしょうか？

天気予報に「これまでに経験したことのないような大雨」と言った予報が加わり、現在各地で大雨の被害が出ています。今年も異常気象の夏でしたが、災いがいつ自分の身にふりかかってもおかしくない昨今。何かあった時にまず頼りになるのは隣近所ではないでしょうか。「秋の連合行事」近所の方々と親睦を深める良い機会です。

健康づくりも兼ねて、皆様の参加をお待ちしています。



編集委員

加藤 邦雄 落合 清子 小上 ふぢい
須藤 朋子 岩田 吉隆